

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／債券 | |
| 信託期間 | 無期限 | |
| 運用方針 | <p>「J A海外債券マザーファンド（以下「親投資信託」といいます。）の受益証券を主要投資対象とし、当該親投資信託を通じて、日本を除く世界各国の公社債、アセットバック証券およびモーゲージ証券等に投資し、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。</p> <p>当社が円換算したFTSE世界国債インデックス（除く日本）を運用にあたってのベンチマークとし、ベンチマークを上回る投資成果の実現を目指します。親投資信託の運用にあたっては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー、ウエリントン・マネージメント香港リミテッドおよびウエリントン・マネージメント・インターナショナル・リミテッドに外貨建資産の運用および為替取引の指図に関する権限を委託します。</p> | |
| 主運用対象 | ベビーフンド | J A海外債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 |
| | マザーファンド | 日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | ベビーフンド | J A海外債券マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 |
| | マザーファンド | 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | <p>毎決算時（原則として1、3、5、7、9、11月の各10日。各々休業日に該当する場合は翌営業日となります。）に、諸経費等を控除後の利子・配当収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、利子・配当収入を中心に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定するものとし、原則として安定した分配を継続的に行うことを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>※＜分配金再投資（累積投資）コース＞の場合、税引き後の分配金は、自動的に無手数料で再投資されます。</p> | |

運用報告書（全体版）

第73期（決算日 2019年1月10日）

第74期（決算日 2019年3月11日）

第75期（決算日 2019年5月10日）

J A海外債券ファンド （隔月分配型）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てに預かり厚く御礼申し上げます。

さて、ご購入いただいております「J A海外債券ファンド（隔月分配型）」は去る1月10日、3月11日、5月10日に第73期、第74期、第75期の決算を行いましたので、期中の運用状況等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用状況に関する問い合わせ窓口

企画部

（フリーダイヤル）0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで

<http://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■最近5作成期の運用実績

| 作成期 | 基準価額 (分配落) | 税込期中 分配金騰落率 | | FTSE世界国債 インデックス (除く日本、当社 円換算ベース) | | 騰落率 差異状況 | 債 券 組 入 率 | 債 券 先 物 比 | 純 資 産 額 | |
|-------|--------------------|----------------|----|-------------------------------------------|------------|-------------|-----------------------|-----------------------|------------------|-----|
| | | 円 | % | 騰落率 | 騰落率 | | | | | |
| 22作成期 | 第61期 (2017年1月10日) | 9,643 | 20 | 6.4 | 110,785.34 | 6.4 | 0.0 | 96.0 | — | 119 |
| | 第62期 (2017年3月10日) | 9,465 | 20 | △1.6 | 109,369.21 | △1.3 | △0.4 | 98.7 | — | 112 |
| | 第63期 (2017年5月10日) | 9,569 | 20 | 1.3 | 111,048.34 | 1.5 | △0.2 | 98.2 | — | 114 |
| 23作成期 | 第64期 (2017年7月10日) | 9,775 | 20 | 2.4 | 113,757.91 | 2.4 | △0.1 | 97.1 | — | 116 |
| | 第65期 (2017年9月11日) | 9,701 | 20 | △0.6 | 113,504.84 | △0.2 | △0.3 | 94.7 | — | 113 |
| | 第66期 (2017年11月10日) | 9,888 | 20 | 2.1 | 115,907.04 | 2.1 | 0.0 | 98.3 | — | 112 |
| 24作成期 | 第67期 (2018年1月10日) | 9,855 | 20 | △0.1 | 116,107.09 | 0.2 | △0.3 | 94.3 | — | 111 |
| | 第68期 (2018年3月12日) | 9,434 | 20 | △4.1 | 111,525.88 | △3.9 | △0.1 | 94.2 | — | 104 |
| | 第69期 (2018年5月10日) | 9,502 | 20 | 0.9 | 112,704.60 | 1.1 | △0.1 | 97.0 | — | 96 |
| 25作成期 | 第70期 (2018年7月10日) | 9,580 | 20 | 1.0 | 113,936.57 | 1.1 | △0.1 | 97.0 | — | 97 |
| | 第71期 (2018年9月10日) | 9,392 | 20 | △1.8 | 112,219.23 | △1.5 | △0.2 | 97.7 | — | 95 |
| | 第72期 (2018年11月12日) | 9,449 | 20 | 0.8 | 113,393.32 | 1.0 | △0.2 | 98.2 | — | 95 |
| 26作成期 | 第73期 (2019年1月10日) | 9,221 | 20 | △2.2 | 110,646.99 | △2.4 | 0.2 | 93.4 | — | 93 |
| | 第74期 (2019年3月11日) | 9,434 | 20 | 2.5 | 113,896.28 | 2.9 | △0.4 | 96.8 | — | 96 |
| | 第75期 (2019年5月10日) | 9,409 | 20 | △0.1 | 114,023.47 | 0.1 | △0.2 | 99.0 | — | 96 |

(注1) 分配金があった場合、基準価額の期中騰落率は分配金込みです。

(注2) FTSE世界国債インデックス (除く日本) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。当ファンドの運用にあたっては、同インデックス (米ドルベース) をもとに、FTSE Fixed Income LLCの承諾を得たうえで、当社が独自に円換算したものを採用しています。当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、同インデックス (米ドルベース) は、前日の値を採用しております (以下同じ)。

(注3) 騰落率差異状況=基準価額期中騰落率-FITSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) 期中騰落率

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率、債券先物比率 (=買建比率-売建比率) は、実質組入比率を記載しております (以下同じ)。

■過去6ヶ月間の基準価額と市況推移

| 決算期 | 年月日 | 基準価額 | | FTSE世界国債 インデックス (除く日本、当社 円換算ベース) | | 騰落率 差異状況 | 債 券 組 入 率 | 債 券 先 物 比 |
|------|---------------------|-------|------|-------------------------------------------|------------|-------------|-----------------------|-----------------------|
| | | 騰落率 | 騰落率 | | | | | |
| 第73期 | (期首) 2018年11月12日 | 円 | % | — | 113,393.32 | % | — | % |
| | 11月末 | 9,488 | 0.4 | — | 113,725.31 | 0.3 | 0.1 | 97.0 |
| | 12月末 | 9,424 | △0.3 | — | 112,822.18 | △0.5 | 0.2 | 97.6 |
| | (期末) 2019年1月10日 | 9,241 | △2.2 | — | 110,646.99 | △2.4 | 0.2 | 93.4 |
| 第74期 | (期首) 2019年1月10日 | 9,221 | — | — | 110,646.99 | — | — | 93.4 |
| | 1月末 | 9,331 | 1.2 | — | 111,997.48 | 1.2 | △0.0 | 95.2 |
| | 2月末 | 9,462 | 2.6 | — | 113,937.66 | 3.0 | △0.4 | 95.3 |
| | (期末) 2019年3月11日 | 9,454 | 2.5 | — | 113,896.28 | 2.9 | △0.4 | 96.8 |
| 第75期 | (期首) 2019年3月11日 | 9,434 | — | — | 113,896.28 | — | — | 96.8 |
| | 3月末 | 9,557 | 1.3 | — | 115,474.55 | 1.4 | △0.1 | 95.6 |
| | 4月末 | 9,529 | 1.0 | — | 115,213.55 | 1.2 | △0.1 | 98.6 |
| | (期末) 2019年5月10日 | 9,429 | △0.1 | — | 114,023.47 | 0.1 | △0.2 | 99.0 |

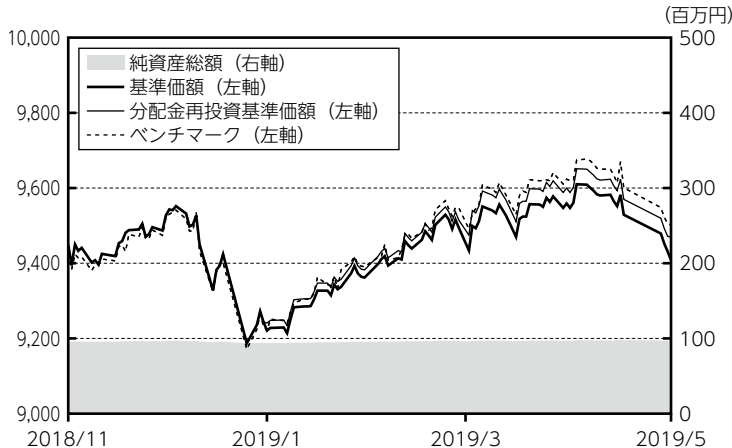
(注1) 分配金があった場合、期末基準価額は分配金込みです。

(注2) 騰落率は期首比です。

(注3) 騰落率差異状況=基準価額騰落率-FITSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) 騰落率

《運用経過》

【当作成期中の基準価額等の推移について】（第26作成期：2018年11月13日～2019年5月10日）



第73期首 : 9,449円
 第75期末 : 9,409円
 (既払分配金 60円)
 騰落率 : 0.2%
 (分配金再投資ベース)

- ・ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）です。FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。当ファンドの運用にあたっては、同インデックス（米ドルベース）をもとに、FTSE Fixed Income LLCの承諾を得たうえで、当社が独自に円換算したものを採用しています。当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、同インデックス（米ドルベース）は、前日の値を採用しております（以下同じ）。
- ・ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。
- ・分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

第73期（2018年11月13日～2019年1月10日）

基準価額は、期首9,449円で始まり、米国10年国債利回り（以下「米国長期金利」という）、ドイツ10年国債利回り（以下「独国長期金利」という）が低下したことがプラスに寄与したものの、ドル・ユーロに対し円高となったことがマイナスに寄与したことから、期末9,241円（分配金込み）となり、騰落率は2.2%の下落となりました。

第74期（2019年1月11日～2019年3月11日）

基準価額は、期首9,221円で始まり、米国長期金利、独国長期金利が低下したこと、ドルに対し円安となったことがプラスに寄与したことから、期末9,454円（分配金込み）となり、騰落率は2.5%の上昇となりました。

第75期（2019年3月12日～2019年5月10日）

基準価額は、期首9,434円で始まり、米国長期金利、独国長期金利が低下したことがプラスに寄与したものの、ドル・ユーロに対し円高となったことがマイナスに寄与したことから、期末9,429円（分配金込み）となり、騰落率は0.1%の下落となりました。

【投資環境について】

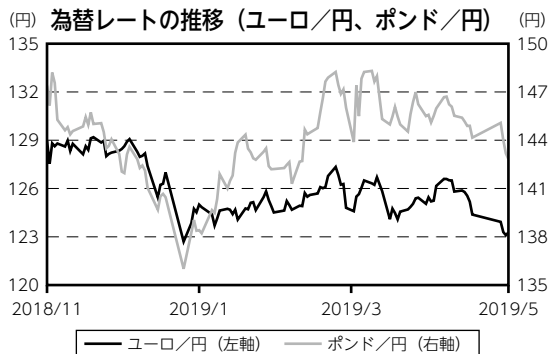
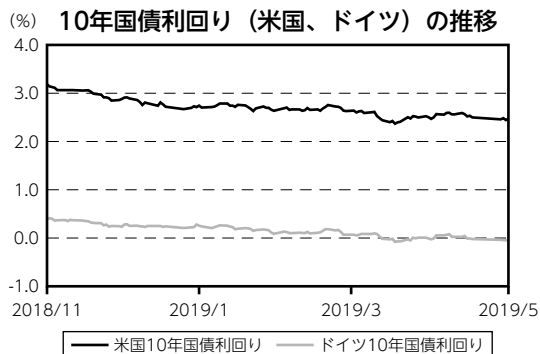
(第26作成期：2018年11月13日～2019年5月10日)

□海外債券市場

当作成期間、米国長期金利、独国長期金利はそれぞれ低下しました。

米国長期金利については、当作成期首から12月末にかけては、米中摩擦の長期化が懸念されたことや、12月米連邦公開市場委員会（以下「FOMC」という）後のパウエル米連邦準備制度理事会（以下「FRB」という）議長記者会見が市場の見込みほどハト派ではないと捉えられ、利上げの継続による金融環境の悪化が意識されたこと、原油価格や米国株価が下落したことなどから、米国長期金利は低下しました。2019年1月から2月末にかけては、世界経済の減速懸念が高まった一方、パウエルFRB議長の発言がハト派と捉えられ、金融環境の悪化懸念が後退したことや米中摩擦懸念の後退を受けて米国長期金利は概ね横ばいで推移しました。3月は、3月FOMCがハト派的な内容と捉えられたことや米欧の経済指標が軟調な結果となったことを受けて米国長期金利は低下しました。4月から当作成期末にかけては、米国や中国の経済指標が堅調な結果となったことを受けて米国長期金利は上昇する場面もあったものの、欧州の経済指標が軟調な結果となったことや米中摩擦懸念の高まりを受けて、米国長期金利は低下しました。

独国長期金利については、当作成期首から1月上旬にかけては、米国長期金利の上昇に追随して独国長期金利は上昇する場面もありましたが、イタリアの予算案に対する懸念の高まりや、株式市場の下落、欧州経済指標が軟調な結果となったことを受けて独国長期金利は低下しました。1月中旬から2月下旬にかけては、欧州中央銀行（以下「ECB」という）理事会の結果がハト派と捉えられたことや、欧州経済指標が軟調な結果となったこと、欧州委員会がユーロ圏の成長率見通しを下方修正したことで、欧州の経済減速が意識された



ことを受けて独国長期金利は低下しました。3月は、ECBが経済見通しを下方修正し、政策金利を少なくとも2019年末まで据え置くと表明したことやFOMCがハト派的内容と捉えられたことから独国長期金利は低下しました。4月から当作成期末にかけては、中国の経済指標が堅調な結果となったことや英国の無秩序な欧州連合（以下「EU」という）離脱懸念が後退したことを受けて独国長期金利は上昇する場面もあったものの、欧州の経済指標が軟調な結果となったことや米中摩擦懸念の高まりを受けて、独国長期金利は低下しました。

□為替市況

ドル／円は、当作成期間、円高・ドル安となりました。当作成期首から12月中旬にかけては、レンジ内の推移となりましたが、12月下旬から2019年1月中旬にかけては、米国の軟調な経済指標や、米国金利の低下、株式市場の下落を受けて円高・ドル安となりました。1月中旬から4月にかけては、世界的に株式市場が反発したことを受けて、円安・ドル高となりました。5月から当作成期末にかけては、米中摩擦懸念の高まりを受けて、円高・ドル安となりました。

ユーロ／円は、当作成期間、円高・ユーロ安となりました。当作成期首から12月中旬にかけては、イタリアの予算や財政を巡る懸念を受けて円高・ユーロ安となりました。12月下旬から2019年1月上旬にかけては、株式市場が世界的に下落したことや、年始の流動性が薄い中、世界経済の減速懸念の高まりにより、リスク回避的に円が買われたことから円高・ユーロ安となりました。1月中旬から2月下旬にかけては、ECB理事会の結果がハト派と捉えられたことや、欧州委員会がユーロ圏の成長率見通しを下方修正したことで、欧州の経済減速が意識されたことを受けて円高・ユーロ安となる場面もありましたが、株式市場が堅調に推移したことや、米中摩擦懸念の後退、英国のEU離脱交渉の進展期待の高まりを受けて円安・ユーロ高となりました。3月は、英国のEU離脱期限の延期期待が高まったことや株式市場が堅調に推移したことを受けて円安・ユーロ高となる場面もありましたが、ECBが経済見通しを下方修正し、政策金利を少なくとも2019年末まで据え置くと表明したことや、米欧の経済指標が軟調な結果となったこと、英国のEU離脱交渉への懸念が高まったことを受けて円高・ユーロ安となりました。4月から当作成期末にかけて、中国の経済指標が堅調な結果となったことや英国の無秩序なEU離脱懸念が後退したことを受けて円安・ユーロ高となる場面もありましたが、欧州の経済指標が軟調な結果となったことや米中摩擦懸念の高まりを受けて、円高・ユーロ安となりました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、J A海外債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とし、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。J A海外債券マザーファンドは、日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）を上回る投資成果を目指します。J A海外債券マザーファンドにおける外貨建資産の運用および為替取引の指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー、ウエリントン・マネージメント香港リミテッドおよびウエリントン・マネージメント・インターナショナル・リミテッドに委託しています。

前述のような投資環境のもと、当ファンドはJ A海外債券マザーファンドを通じて以下のような運用を行いました。

デュレーション調整（※）

日米欧の金融政策の動向、保護貿易主義の動向、英国のEU離脱問題、地政学リスクなどが各国の国債利回りに影響を与える中、各国のデュレーションについては機動的に調整しました。

※組入債券の入替え等によるポートフォリオ全体のデュレーション（市場金利の変化に対する債券価格の感応度）の調整。

国別配分

ファンダメンタルズの差が利回り格差に十分に織り込まれていない状況を捉え、当作成期後半、米国に対してオーストラリアをオーバーウェイトとするポジションや、米国に対して英国をオーバーウェイトとするポジションを構築しました。

イールドカーブ調整（※）

経済の実体・見通しと過去の推移からの乖離が見られる状況を捉え、イールドカーブの形状変化を予測しつつ組入債券の残存期間ごとの配分を調整する機会を伺いましたが、当作成期は特定のポジションを構築しませんでした。

※イールドカーブ（市場金利の利回り曲線）の形状変化を予測することによる組入債券の残存期間別配分の調整。スティーピング（スティープ化）とは利回り曲線の急勾配化、フラットニング（フラット化）とは利回り曲線の平坦化を指します。

通貨配分

米国以外の地域における経済成長の下振れやFRB以外の中銀のハト派化は引き続きドルを下支えすると見て、ドルをオーバーウェイト基調としました。また、英国経済の成長鈍化やEU離脱交渉を巡る不透明感を懸念して、ポンドをアンダーウェイト基調としました。

信用セクターの配分

当作成期を通じて投資適格社債の組み入れを維持しました。

【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）との比較では、以下の通りとなりました。

第73期 ベンチマーク騰落率-2.4%に対して、0.2%上回りました。

第74期 ベンチマーク騰落率+2.9%に対して、0.4%下回りました。

第75期 ベンチマーク騰落率+0.1%に対して、0.2%下回りました。

□プラス要因（第73期～第75期）

・デュレーション調整

英国のEU離脱を巡る不透明感が英国の資産価格の下押し圧力となる可能性が高いと見て、英国のデュレーションをオーバーウェイトとしたことは、2019年1月、英国金利が低下したため、プラスに寄与しました。オーストラリア準備銀行（以下「RBA」という）とニュージーランド準備銀行（RBNZ）は経済指標の軟化を受けてハト派化傾向を強めるとの見方に基づき、オーストラリアとニュージーランドのデュレーションをオーバーウェイトとしたことは、2019年3月、オーストラリアとニュージーランドの金利が低下したため、プラス寄与となりました。

・通貨配分

ユーロに対するスウェーデン・クローナのアンダーウェイトは、2019年4月、スウェーデン中央銀行が政策金利見通しの下方修正と利上げ時期先送りを発表したことからスウェーデン・クローナが下落したため、プラスに寄与しました。

・国別配分

米中間の緊張は通商問題に限らず、より広範な地政学上の問題にまで発展しつつあるとの見方に基づき、米国に対してオーストラリアをオーバーウェイトとしたことは、2019年2月、RBAのハト派の見解や中国の製造業購買担当者景気指数（PMI）の低下、中国がオーストラリアからの石炭輸入を制限したことなどを受けて、オーストラリアの金利が低下したため、プラス寄与となりました。

・信用セクターの配分

社債市場に対する明るい見通しを維持し、投資適格社債を選別的に組み入れたことは、プラスに寄与しました。

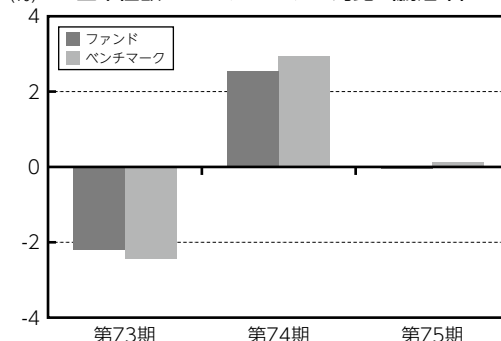
□マイナス要因（第73期～第75期）

・デュレーション調整

FRBは利上げ時期を遅らせ、インフレ目標の一時的な超過を許容する意向を示す可能性が高いとの見方から、米国のデュレーションをアンダーウェイトとしたことは、2019年3月、FRBは、今年の利上げ回数予想をゼロに引き下げ、2020年の利上げ予想も1回に留めるなどハト派的な政策内容を発表し、米国長期金利が低下したため、マイナス寄与となりました。

・信託報酬

基準価額とベンチマークの対比（騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

【分配金について】

収益分配金につきましては、利子・配当収入を中心に基準価額水準、市況動向等を勘案し、第73期、第74期および第75期いずれも、1万口当たり20円（税込み）とさせていただきます。

なお、収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し元本と同様の運用を行っております。

■分配原資の内訳

(1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第73期 | 第74期 | 第75期 |
|---------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2018年11月13日 ～2019年1月10日 | 2019年1月11日 ～2019年3月11日 | 2019年3月12日 ～2019年5月10日 |
| 当期分配金 (円) | 20 | 20 | 20 |
| (対基準価額比率：%) | 0.216 | 0.212 | 0.212 |
| 当期の収益 (円) | 12 | 20 | 10 |
| 当期の収益以外 (円) | 7 | － | 9 |
| 翌期繰越分配対象額 (円) | 1,184 | 1,195 | 1,185 |

(注1) 「対基準価額比率」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

(注2) 「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注3) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。

(注4) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

(注5) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<分配金再投資（累積投資）コース>をご利用の方の税引き後の分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

《今後の運用方針》

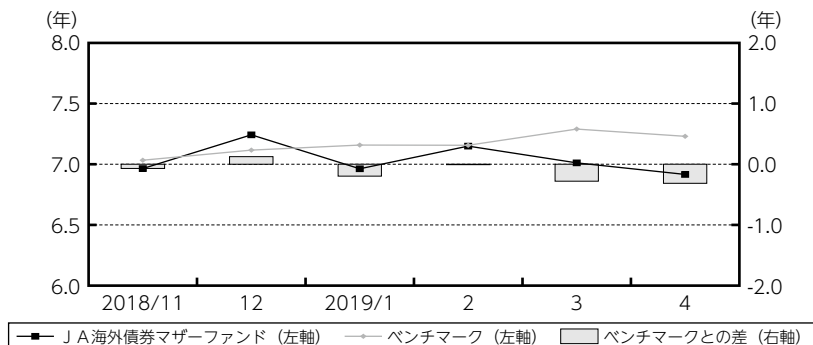
中国の景気見通しの改善や、各国中央銀行のハト派化を受けて、世界経済は底堅く推移しています。多くの主要国でインフレ率の低迷が継続していることを考慮すると、金融政策正常化は一旦とん挫し、インフレ率の上昇に向けた取り組みが最優先されると見えています。中国経済については、金融緩和の効果が出始め、景気が底を打つ兆しを示していることから、徐々に安定すると見えています。しかし、財政・金融政策の効果が薄れ、米中通商協議が決裂すれば、世界経済が混乱するリスクがあります。今後は、逼迫する労働市場、米国における賃金上昇、クレジットの質の悪化などを伴い、これらの要因が企業収益を次第に圧迫すると思われれます。

こうした状況の中、デュレーションを機動的に調整する方針であり、米国のデュレーションをアンダーウェイト、オーストラリアと英国のデュレーションをオーバーウェイトとすることを検討します。通貨別では、ドルに対するユーロのアンダーウェイトを検討します。

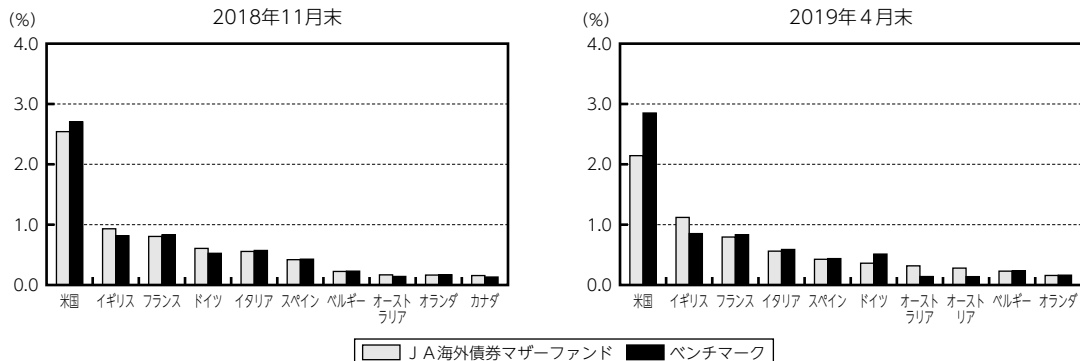
以上の方針のもと、引き続きリスクに注視しつつ、国別配分、デュレーション調整、イールドカーブ調整、通貨配分、信用セクターの配分調整および銘柄選択から幅広く収益機会を迫及することで、FTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）を上回る運用を目指します。

<参考>

J A海外債券マザーファンドとベンチマークにおけるデュレーションの推移（月末ベース）

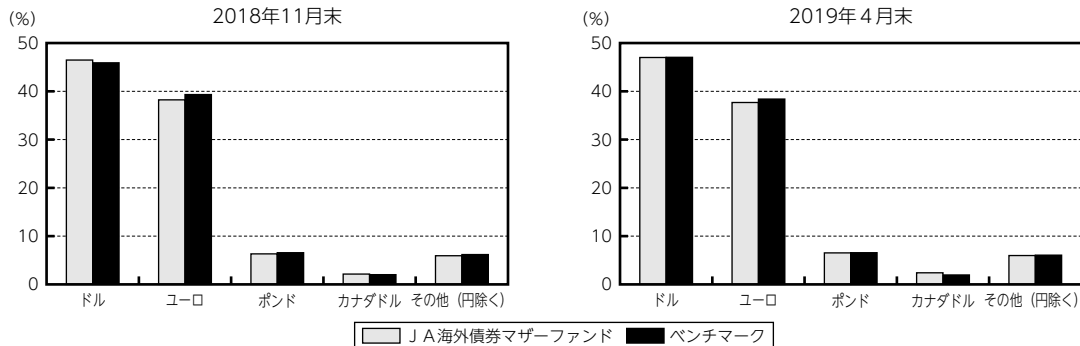


J A海外債券マザーファンドとベンチマークにおける加重デュレーション



(注) 加重デュレーションは、国別に修正デュレーション×組入比率で算出したものであり、金利エクスポージャーの大きさを表す数値です。

J A海外債券マザーファンドとベンチマークにおける通貨別組入比率



■ 1 万口当たりの費用明細

| 項 目 | 第73期～第75期 2018年11月13日 ～2019年5月10日 | | 項目の概要 |
|-----------|-----------------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信託報酬 | 60 | 0.636 | (a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 投信会社によるファンドの運用の対価 分配・換金・償還金の支払、運用報告書の送付、口座管理等に係る費用 受託会社によるファンド運用財産の保管、管理、運用指図実行等の対価 |
| (投信会社) | (33) | (0.344) | |
| (販売会社) | (25) | (0.265) | |
| (受託会社) | (3) | (0.026) | |
| (b) その他費用 | 1 | 0.015 | (b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 信託事務に係る諸費用 |
| (保管費用) | (1) | (0.013) | |
| (監査費用) | (0) | (0.002) | |
| (その他) | (0) | (0.000) | |
| 合 計 | 61 | 0.651 | |

作成期中の平均基準価額は、9,465円です。

- (注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注3) その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況（2018年11月13日から2019年5月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 決 算 期 | 第 73 期 ～ 第 75 期 | | | |
|---------------------------|-----------------|-------------|-----------|-------------|
| | 設 定 | | 解 約 | |
| | □ 数 | 金 額 | □ 数 | 金 額 |
| J A 海 外 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド | 千口 520 | 千円 1,491 | 千口 561 | 千円 1,587 |

■利害関係人との取引状況等（2018年11月13日から2019年5月10日まで）

第73期～第75期における当ファンド及びマザーファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■自社による当ファンドの設定・解約状況

| 当作成期首残高 (元 本) | 当 作 成 期 設 定 元 本 | 当 作 成 期 解 約 元 本 | 当作成期末残高 (元 本) | 取 引 の 理 由 |
|---------------------|--------------------|--------------------|---------------------|--------------|
| 百万円 1 | 百万円 - | 百万円 - | 百万円 1 | 当初設定時における取得等 |

■組入資産の明細

親投資信託残高

| 種 類 | 第25作成期末（第72期末） | 第26作成期末（第75期末） | |
|---------------------------|----------------|----------------|--------------|
| | □ 数 | □ 数 | 評 価 額 |
| J A 海 外 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド | 千口 34,039 | 千口 33,998 | 千円 96,934 |

■投資信託財産の構成

2019年5月10日現在

| 項 目 | 第26作成期末 | |
|---------------------------|--------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| J A 海 外 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド | 千円 96,934 | % 99.9 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 129 | 0.1 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 97,063 | 100.0 |

(注1) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2019年5月10日における邦貨換算レートは1ドル=109.86円、1カナダドル=81.67円、1メキシコペソ=5.72円、1ユーロ=123.27円、1ポンド=142.83円、1スイスフラン=108.11円、1スウェーデンクローネ=11.38円、1ノルウェークローネ=12.52円、1デンマーククローネ=16.51円、1ポーランドズロチ=28.71円、1オーストラリアドル=76.88円、1ニュージーランドドル=72.45円、1シンガポールドル=80.57円、1南アフリカランド=7.67円です。

(注2) マザーファンドの外貨建資産(18,705,305千円)の投資信託財産総額に対する比率は94.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

| 項 目 | (2019年1月10日) 現在 | (2019年3月11日) 現在 | (2019年5月10日) 現在 |
|-----------------------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| | 第 73 期 末 | 第 74 期 末 | 第 75 期 末 |
| (A)資 産 | 94,166,870円 | 96,426,229円 | 97,063,776円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 99,995 | 99,995 | 129,516 |
| J A 海 外 債 券 マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額) | 94,066,875 | 96,326,234 | 96,934,260 |
| (B)負 債 | 404,625 | 407,302 | 412,634 |
| 未 払 収 益 分 配 金 | 203,357 | 203,549 | 205,438 |
| 未 払 信 託 報 酬 | 200,786 | 203,264 | 206,701 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 482 | 489 | 495 |
| (C)純 資 産 総 額(A-B) | 93,762,245 | 96,018,927 | 96,651,142 |
| 元 本 | 101,678,716 | 101,774,701 | 102,719,330 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | △ 7,916,471 | △ 5,755,774 | △ 6,068,188 |
| (D)受 益 権 総 口 数 | 101,678,716口 | 101,774,701口 | 102,719,330口 |
| 1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D) | 9,221円 | 9,434円 | 9,409円 |

<注記事項>

当ファンドの当作成期首元本額は101,495,481円、当作成期中追加設定元本額は1,599,697円、当作成期中一部解約元本額は375,848円です。

■損益の状況

第73期 自2018年11月13日 至2019年1月10日
 第74期 自2019年1月11日 至2019年3月11日
 第75期 自2019年3月12日 至2019年5月10日

| 項 目 | 第 73 期 | 第 74 期 | 第 75 期 |
|-------------------------|---------------|---------------|---------------|
| (A)配 当 等 収 益 | -円 | -円 | △ 2円 |
| 支 払 利 息 | - | - | △ 2 |
| (B)有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 1,910,783 | 2,572,363 | 138,610 |
| 売 買 益 | - | 2,575,688 | 140,962 |
| 売 買 損 | △ 1,910,783 | △ 3,325 | △ 2,352 |
| (C)信 託 報 酬 等 | △ 201,268 | △ 203,753 | △ 207,196 |
| (D)当 期 損 益 金(A + B + C) | △ 2,112,051 | 2,368,610 | △ 68,588 |
| (E)前 期 繰 越 損 益 金 | △ 2,474,352 | △ 4,783,921 | △ 2,611,844 |
| (F)追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 3,126,711 | △ 3,136,914 | △ 3,182,318 |
| (配 当 等 相 当 額) | (1,079,770) | (1,104,377) | (1,245,428) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 4,206,481) | (△ 4,241,291) | (△ 4,427,746) |
| (G) 計 (D + E + F) | △ 7,713,114 | △ 5,552,225 | △ 5,862,750 |
| (H)収 益 分 配 金 | △ 203,357 | △ 203,549 | △ 205,438 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(G + H) | △ 7,916,471 | △ 5,755,774 | △ 6,068,188 |
| 追 加 信 託 差 損 益 金 | △ 3,126,711 | △ 3,136,914 | △ 3,182,318 |
| (配 当 等 相 当 額) | (1,080,046) | (1,104,730) | (1,247,216) |
| (売 買 損 益 相 当 額) | (△ 4,206,757) | (△ 4,241,644) | (△ 4,429,534) |
| 分 配 準 備 積 立 金 | 10,967,016 | 11,062,749 | 10,935,110 |
| 繰 越 損 益 金 | △15,756,776 | △13,681,609 | △13,820,980 |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) 信託財産の運用の指図にかかる権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁している額は、J A 海外債券マザーファンドの計算期間を通じて毎日、当該マザーファンドの信託財産の純資産総額に年率0.5%以内の率を乗じて得た報酬の総額に、当該マザーファンドの受益権総口数に占める信託財産に属する当該マザーファンドの受益権口数の持分割合を乗じて得た額としております。

<第73期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益(124,583円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(1,080,046円)及び分配準備積立金(11,045,790円)より分配対象収益は12,250,419円(1万口当たり1,204.82円)となり、利子・配当収入を中心に基準価額水準、市況動向等を勘案し203,357円(1万口当たり20円)を分配いたしました。

<第74期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益(312,060円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(1,104,730円)及び分配準備積立金(10,954,238円)より分配対象収益は12,371,028円(1万口当たり1,215.53円)となり、利子・配当収入を中心に基準価額水準、市況動向等を勘案し203,549円(1万口当たり20円)を分配いたしました。

<第75期分配金の計算過程>

計算期間末における費用控除後の配当等収益(105,113円)、費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定される収益調整金(1,247,216円)及び分配準備積立金(11,035,435円)より分配対象収益は12,387,764円(1万口当たり1,205.98円)となり、利子・配当収入を中心に基準価額水準、市況動向等を勘案し205,438円(1万口当たり20円)を分配いたしました。

■分配金のお知らせ

| | 第73期 | 第74期 | 第75期 |
|----------------|------|------|------|
| 1万口当たり分配金（税込み） | 20円 | 20円 | 20円 |

- (注1) 分配金は、決算日から起算して5営業日までに販売会社より支払いが開始されます。
- (注2) 分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- (注3) 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<分配金再投資（累積投資）コース>をご利用の方の税引き後の分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

※ファンドの運用状況は別途、農林中金全連アセットマネジメント株式会社のホームページに開示している場合があります。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。

J A 海外債券マザーファンド

運用報告書

《第18期》

決算日：2018年10月16日

(計算期間：2017年10月17日～2018年10月16日)

法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第18期の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 運用方針 | <p>この投資信託は、信託財産の長期的な成長を目指して運用を行います。主として日本を除く世界各国の公社債、アセットバック証券およびモーゲージ証券等に投資を行うことにより、当社が円ベースに換算したFTSE世界国債インデックス（除く日本）を上回る投資成果を目指します。</p> <p>運用にあたりましては、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー、ウエリントン・マネージメント香港リミテッドおよびウエリントン・マネージメント・インターナショナル・リミテッドに外貨建資産の運用および為替取引の指図に関する権限を委託します。原則としてファンダメンタルズ分析と計量分析を併用した手法により、割安銘柄の発掘および投資ならびに各通貨間での為替運用を行い、当社が円ベースに換算したFTSE世界国債インデックス（除く日本）に対しての超過収益の獲得に努めます。</p> <p>また、投資対象とする公社債は、BBBマイナス格相当以上の格付を有する投資適格債とし、格付の低下により投資不適格となった場合には、該当銘柄の流動性を考慮しつつ、速やかに売却するよう指図を行います。</p> |
| 主要運用対象 | 日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

運用状況に関する問い合わせ窓口

企画部

(フリーダイヤル) 0120-439-244

<受付時間> 営業日の午前9時から午後5時まで

<http://www.ja-asset.co.jp/>



農林中金全共連アセットマネジメント株式会社
〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-9

■最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | FTSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) | | 騰落率 差異状況 | 債券 組入比率 | 債券 先物比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|-------------|-----------|-----------------------------------|-----------|-------------|------------|------------|---------------|
| | 期 騰落率 | 中 騰落率 | 期 騰落率 | 中 騰落率 | | | | |
| 14期 (2014年10月16日) | 円 26,955 | % 13.5 | 108,562.10 | % 13.1 | % 0.4 | % 95.1 | % - | 百万円 19,635 |
| 15期 (2015年10月16日) | 29,254 | 8.5 | 117,945.30 | 8.6 | △0.1 | 94.9 | - | 20,311 |
| 16期 (2016年10月17日) | 25,823 | △11.7 | 104,190.36 | △11.7 | △0.1 | 96.1 | - | 17,833 |
| 17期 (2017年10月16日) | 28,651 | 11.0 | 115,430.47 | 10.8 | 0.2 | 96.1 | - | 19,170 |
| 18期 (2018年10月16日) | 27,981 | △ 2.3 | 112,035.90 | △ 2.9 | 0.6 | 96.0 | - | 18,833 |

(注1) FTSE世界国債インデックス (除く日本) とは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券指数です。なお、FTSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) は、FTSE世界国債インデックス (ドルベース) を基に、FTSE Fixed Income LLCの承諾を得たうえで、当社が独自に円換算したもの (ベンチマーク) です。当ファンドの基準価額は組入有価証券の前営業日の時価を基に計算されることから、FTSE世界国債インデックス (ドルベース) は、前日の値を採用しております (以下同じ)。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額期中騰落率-FNSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) 期中騰落率

(注3) 債券先物比率=買建比率-売建比率 (以下同じ)

■当期中の基準価額と市況推移

| 年月日 | 基準価額 | | FTSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) | | 騰落率 差異状況 | 債券 組入比率 | 債券 先物比率 |
|---------------------|-------------|--------|-----------------------------------|--------|-------------|------------|------------|
| | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | 騰落率 | | | |
| (期首) 2017年10月16日 | 円 28,651 | % - | 115,430.47 | % - | % - | % 96.1 | % - |
| 10月末 | 28,716 | 0.2 | 115,508.10 | 0.1 | 0.2 | 96.1 | - |
| 11月末 | 28,752 | 0.4 | 115,672.53 | 0.2 | 0.1 | 95.2 | - |
| 12月末 | 29,096 | 1.6 | 117,078.37 | 1.4 | 0.1 | 94.8 | - |
| 2018年 1月末 | 28,414 | △0.8 | 114,201.85 | △1.1 | 0.2 | 95.9 | - |
| 2月末 | 27,691 | △3.4 | 111,369.53 | △3.5 | 0.2 | 96.9 | - |
| 3月末 | 27,871 | △2.7 | 112,110.50 | △2.9 | 0.2 | 99.1 | - |
| 4月末 | 28,231 | △1.5 | 113,447.44 | △1.7 | 0.3 | 95.2 | - |
| 5月末 | 27,530 | △3.9 | 110,306.37 | △4.4 | 0.5 | 95.0 | - |
| 6月末 | 27,968 | △2.4 | 112,167.37 | △2.8 | 0.4 | 98.4 | - |
| 7月末 | 28,191 | △1.6 | 113,026.94 | △2.1 | 0.5 | 96.2 | - |
| 8月末 | 28,167 | △1.7 | 112,887.83 | △2.2 | 0.5 | 95.8 | - |
| 9月末 | 28,638 | △0.0 | 115,005.75 | △0.4 | 0.3 | 96.0 | - |
| (期末) 2018年10月16日 | 27,981 | △2.3 | 112,035.90 | △2.9 | 0.6 | 96.0 | - |

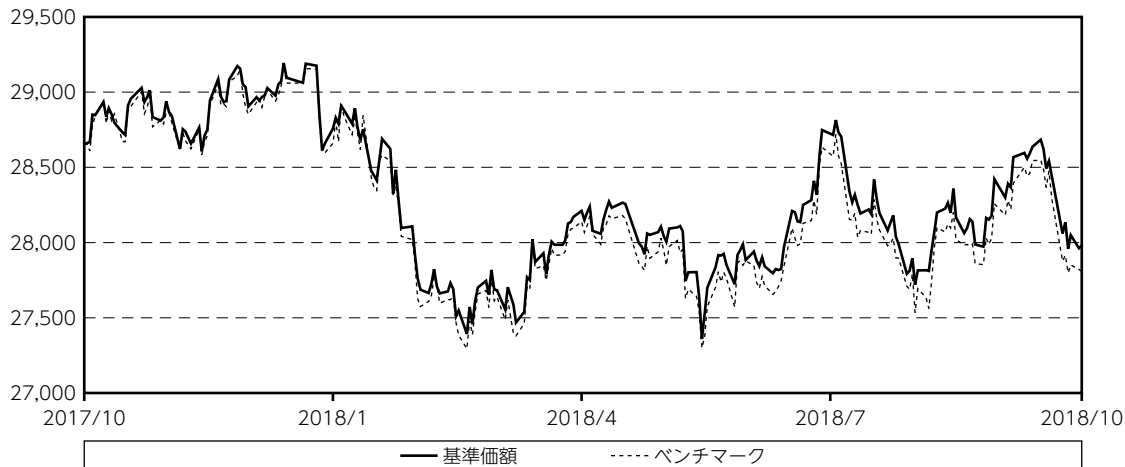
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率差異状況=基準価額騰落率-FNSE世界国債インデックス (除く日本、当社円換算ベース) 騰落率

《運用経過》

【当期中の基準価額等の推移について】

(第18期：2017年10月17日～2018年10月16日)



(注1) ベンチマークは、FTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）です。

(注2) ベンチマークは、期首の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

【基準価額の主な変動要因】

基準価額は、期首28,651円で始まり、各国長期金利が上昇（債券価格が下落）したことや、円が各国通貨に対して上昇したことがマイナスに寄与したことから、期末27,981円となり、騰落率は2.3%の下落となりました。デュレーション調整、国別配分、イールドカーブ調整、通貨配分および信用セクターにおいて分散した投資を行い、リスクを管理しつつ超過収益の獲得に努めました。

【投資環境について】

□海外債券市況

期首、米国10年国債利回り（以下「米国長期金利」という）は2.3%近辺で始まりました。

期首から2018年2月にかけては、12月米連邦公開市場委員会（以下「FOMC」という）で想定どおりに利上げが実施されたことによる市場への影響は限定的となったものの、税制改革法案が成立したことや、日銀の買入れオペ減額、良好な米経済指標、財政赤字拡大懸念などを背景に米国長期金利は上昇しました。3月にかけては、米政権人事や通商政策を巡る不透明感の高まりに加え、3月FOMC後のパウエル米連邦準備制度理事会

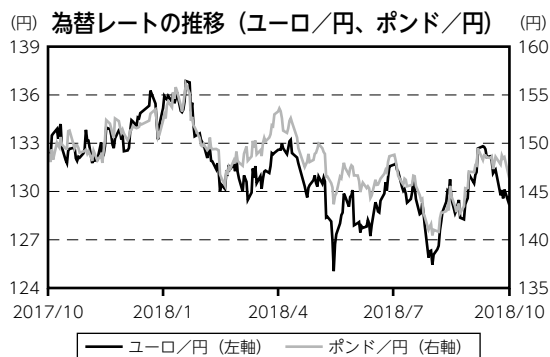
(%) 10年国債利回り（米国、ドイツ）の推移



(以下「FRB」という)議長の記者会見でタカ派なトーンが抑えられ、利上げペースの加速懸念が後退したことなどを背景に米国長期金利は低下しました。4月から5月中旬にかけては、地政学リスクの後退や資源価格の上昇などを背景に米国長期金利は上昇しました。5月下旬から7月上旬にかけては、イタリアの政治を巡る不透明感の高まりや、米中貿易摩擦懸念の高まりを背景に米国長期金利は低下しました。7月中旬から8月にかけては、日銀の長期金利操作の柔軟化観測により本邦長期金利が上昇したことを受けて米国長期金利は上昇する場面もありましたが、米中貿易摩擦や新興国情勢への懸念の高まりを受けて米国長期金利は低下しました。9月から期末にかけては、堅調な雇用統計を受けて利上げ織り込みが進展したことや、良好な経済指標が確認されたこと、パウエルFRB議長が中立金利を超える利上げの可能性を示唆したことを受けて米国長期金利は上昇し、3.1%台半ばで終了しました。

期首、ドイツ10年国債利回り(以下「独国長期金利」という)は0.3%台後半で始まりました。

期首から、12月上旬にかけては、欧州中央銀行(以下「ECB」という)理事会において、量的緩和政策(以下「QE」という)の減額・延長が決定されましたが、QEのさらなる延長やQE終了後も相当の期間にわたり利上げが行われない可能性が示唆されたことを受けて独国長期金利は低下しました。12月中旬から2018年2月中旬にかけては、ECB理事会議事要旨において、緩和的な金融政策の枠組みの2018年の早い段階での修正が示唆されたことや、米国長期金利が上昇したことを受けて独国長期金利は上昇しました。2月下旬から4月中旬にかけては、イタリア総選挙を巡り政治不透明感が高まったことや、欧州経済指標が軟調な結果となったことを受けて独国長期金利は低下しました。4月下旬から5月下旬にかけては、原油価格が上昇したことを受けて独国長期金利は上昇する場面もありましたが、イタリアの政治を巡る不透明感の高まりを受けて独国長期金利は低下しました。6月から7月上旬にかけては、南欧の政治を巡る不透明感が後退したことから独国長期金利は上昇する場面もありましたが、米中貿易摩擦を巡る不透明感の高まりを受けて独国長期金利は低下しました。7月中旬から8月にかけては、日銀の長期金利操作の柔軟化観測により本邦長期金利が上昇したことを受けて独国長期金利は上昇する場面もありましたが、イタリアの2019年予算を巡る懸念や欧州金融機関のトルコ向け債権に対する懸念を受けて独国長期金利は低下しました。9月から期末にかけては、ドラギECB総裁が労働市場や基調インフレ率の上昇について前向きな見方を示したことや、米国長期金利が上昇したことを受けて独国長期金利は上昇し、0.4%台後半で終了しました。



□為替市況

ドル／円は、期首112円台前半で始まりました。

期首から11月下旬にかけては、11月FOMCで年内追加利上げの可能性が示唆されたことで円安・ドル高となる場面もありましたが、FOMC議事録において低位に推移するインフレ率への懸念が示されたことから、円高・ドル安となりました。12月から2018年3月中旬にかけては、日銀の買入れオペが減額されたことで金融緩和政策の早期縮小の思惑が広がったことや、株式市場が世界的に軟調に推移しリスク回避姿勢が強まったこと、通商政策を巡る不透明感が意識されたことを受けて円高・ドル安となりました。3月下旬から5月中旬にかけて、堅調な経済指標やリスク回避姿勢の後退を受けて円安・ドル高となりました。5月下旬から7月中旬にかけては、イタリア政治の不透明感が高まったことを受けて円高・ドル高となる場面もありましたが、南欧の政治をめぐる不透明感が後退したことや、FOMCにおいて利上げに積極的な姿勢が示されたことなどを受けて円安・ドル高となりました。7月下旬から8月中旬にかけては、トランプ大統領のドル高や金融引き締めを嫌気する旨の発言や日銀の長期金利操作の柔軟化観測を受けて円高・ドル安が進行しました。8月下旬から10月上旬にかけては、米国の堅調な経済指標や日米通商交渉への警戒感の後退、日米金利差の拡大を背景に円安・ドル高となりました。期末にかけては、株式市場が世界的に軟調に推移しリスク回避姿勢が強まったことから、円高・ドル安が進行し、ドル／円は111円台後半で終了しました。

ユーロ／円は、期首132円台半ばで始まりました。

期首から12月中旬にかけては、ECB理事会において、QEの減額・延長が決定されたものの、QEのさらなる延長やQE終了後も相当の期間にわたり利上げが行われない可能性が示唆されたことを受けて円高・ユーロ安となる場面もありましたが、堅調な欧州経済指標を受けて円安・ユーロ高が進行し、概ね横ばい圏での推移となりました。12月下旬から1月下旬にかけては、ドイツ連立政権樹立に向けた協議の開始について暫定的に合意したことを受けて円安・ユーロ高となりました。2月から3月中旬にかけては、イタリア総選挙を巡り政治不透明感が高まったことを受けて円高・ユーロ安となりました。3月下旬から4月中旬にかけては、ECB高官が金融緩和政策の縮小に前向きな発言をしたことを受けて円安・ユーロ高が進行しました。4月下旬から5月下旬にかけては、経済指標が軟調な結果となったことや、イタリアの政治を巡る不透明感が高まったことを受けて円高・ユーロ安が進行しました。6月から7月中旬にかけては、南欧の政治を巡る不透明感が後退したことや、ECB高官の一部が来年の利上げ想定時期の前倒しを示唆したとの報道を受けて円安・ユーロ高となりました。7月下旬から8月中旬にかけては、日銀の長期金利操作の柔軟化観測や、ECB理事会において利上げに慎重な姿勢が改めて示されたこと、イタリアの2019年予算を巡る懸念や米中貿易摩擦懸念の高まり、欧州金融機関のトルコ向け債権に対する懸念を受けて円高・ユーロ安が進行しました。8月下旬から9月下旬にかけては、過度なトルコ情勢懸念の後退やECB理事会において欧州経済の先行きについて楽観的な姿勢を示したことを受けて円安・ユーロ高が進行しました。期末にかけては、株式市場が世界的に軟調に推移しリスク回避姿勢が強まったことから、円高・ユーロ安が進行し、ユーロ／円は129円台後半で終了しました。

【ポートフォリオについて】

当ファンドは、日本を除く世界各国の公社債を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）を上回る投資成果を目指します。外貨建資産の運用および為替取引の指図に関する権限は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー、ウエリントン・マネージメント香港リミテッドおよびウエリントン・マネージメント・インターナショナル・リミテッドに委託しています。

前述のような投資環境のもと、当ファンドは以下のような運用を行いました。

デュレーション調整^(※)

ポートフォリオ全体のリスクを注視しつつ、ベンチマーク対比で機動的に調整しました。日米欧の金融政策の動向、保護貿易主義の動向、英国の欧州連合（以下「EU」という）離脱問題、地政学リスクなどが各国の金利に影響を与える中、各国のデュレーションについては機動的に調整しました。

※組入債券の入替え等によるポートフォリオ全体のデュレーション（市場金利の変化に対する債券価格の感応度）の調整。

国別配分

ファンダメンタルズの差が利回り格差に十分に織り込まれていない状況を捉えて、2017年12月から2018年1月にかけて、英国に対して米国をオーバーウェイトとするポジションを構築しました。

イールドカーブ調整^(※)

期首から2018年2月にかけて、米国のイールドカーブのフラット化を想定したポジション（長期的にインフレ率の上昇は持続可能ではないとの見方から米国超長期債をオーバーウェイト、FRBは市場予想より早く利上げを進めるとの見方に基づき、長期債以下の年限をアンダーウェイト）を構築しました。

※イールドカーブ（市場金利の利回り曲線）の形状変化を予測することによる組入債券の残存期間別配分の調整。スティーピング（スティープ化）とは利回り曲線の急勾配化、フラットニング（フラット化）とは利回り曲線の平坦化を指します。

通貨配分

財政刺激政策による景気拡大とインフレ動向を踏まえると、FRBは市場予想より利上げペースを速める必要があるとの見方に基づき、米ドルをオーバーウェイト基調としました。また、スウェーデン中央銀行は国内景気の拡大を認識し、ECBより早期に金融引き締めを迫られる可能性が高いとの見通しに基づき、期前半、ユーロに対してスウェーデン・クローネをオーバーウェイトとしました。

信用セクターの配分

期を通じて投資適格社債の組入れを維持しました。

【ベンチマークとの差異要因について】

ベンチマークであるFTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）との比較では、ベンチマークの騰落率-2.9%に対して、0.6%上回りました。

□プラスに作用した主な要因

・デュレーション調整

財政刺激政策と改善する労働市場は米国のインフレ率を押し上げ、FRBの段階的な利上げに繋がるとの見方に基づき、長期債以下の年限を中心に米国債をアンダーウェイトとしたことは、FRBが漸進的な利上げを進める中、米国金利が上昇したためプラスに寄与しました。また、保護貿易主義がマクロ経済を不安定にさせる可能性があるとの見方に基づき、2018年6月、オーストラリアやニュージーランドのデュレーションを機動的にオーバーウェイトとしたことは、高まる貿易摩擦懸念やユーロ圏ならびに中国における景気減速懸念により、オーストラリア、ニュージーランドの金利が低下したため、プラスに寄与しました。

・信用セクターの配分

社債市場が堅調に推移するとの見通しを維持し、投資適格社債を戦略的に組み入れたことは、プラスに寄与しました。

□マイナスに作用した主な要因

・通貨配分

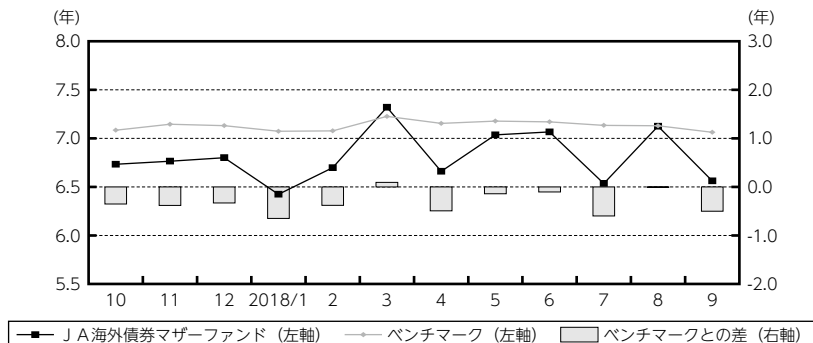
欧州におけるユーロ圏外の中央銀行は、国内景気が回復傾向にある中、ECBより早期に金融引き締めを迫られるとの見方に基づき、ユーロに対してスウェーデン・クローネをオーバーウェイトとしたことは、スウェーデン中央銀行がインフレ見通しに対して慎重姿勢を崩さなかったことを背景にスウェーデン・クローネが下落したため、マイナスに寄与しました。

《今後の運用方針》

経済成長の鈍化、インフレ率の動向、中央銀行の金融政策、貿易摩擦問題などを勘案すると、景気サイクルは終盤に差し掛かっている可能性があります。財政刺激政策や規制緩和が、貿易摩擦や新興国懸念による下方リスクを緩和すると考えられることから、米国経済は他の先進国より堅調に推移することが予想されます。しかし、米中間の緊張は貿易面に留まらず、軍事や外交など広範な地政学的問題にまで波及する可能性が高まっています。さらに、米国中間選挙で民主党が躍進すれば、市場は減税や規制緩和など景気刺激策の見直しを織り込む必要があり、民主党左派が2020年選挙で勢力を拡大する可能性も高まると思われます。一方、共和党が勝利した場合、規制緩和路線の継続と2019年の追加減税が視野に入ることになります。欧州は、輸出は低迷しているものの底堅い内需を維持しており、企業収益の伸びや労働市場の改善は設備投資を後押しすると思われます。しかし、欧州連合（以下「EU」という）はEU離脱に関する英国政府の提案を押し戻す可能性が高く、英国が合意なしでEUを離脱する可能性も高まっています。こうした状況の中、デュレーションを機動的に変更することを検討します。通貨別では、米ドルのオーバーウェイト、ユーロ、英ポンドのアンダーウェイトを検討します。

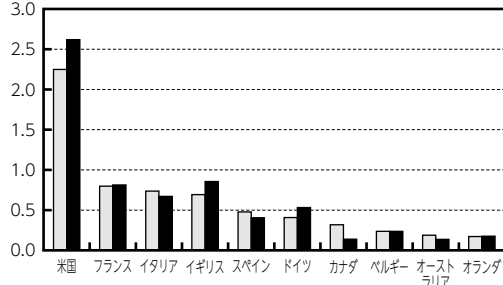
以上の方針のもと、引き続きリスクに注視しつつ、国別配分、デュレーション調整、イールドカーブ調整、通貨配分、信用セクターの配分調整および銘柄選択から幅広く収益機会を追究することで、FTSE世界国債インデックス（除く日本、当社円換算ベース）を上回る運用を目指します。

J A海外債券マザーファンドとベンチマークにおけるデュレーションの推移（月末ベース）

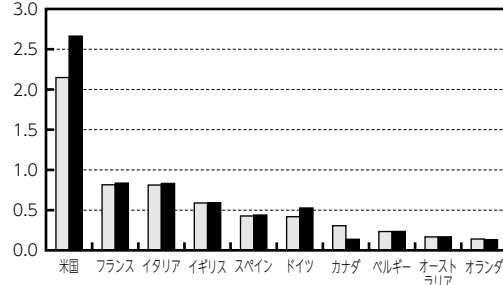


J A海外債券マザーファンドとベンチマークにおける加重デュレーション

2017年10月末



2018年9月末

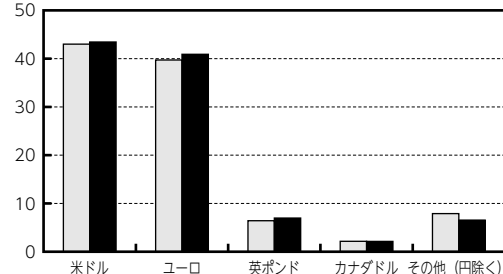


■ J A海外債券マザーファンド ■ ベンチマーク

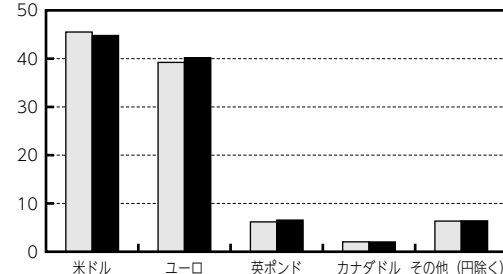
(注) 加重デュレーションは、国別に修正デュレーション×組入比率で算出したものであり、金利エクスポージャーの大きさを表す数値です。

J A海外債券マザーファンドとベンチマークにおける通貨別組入比率

2017年10月末



2018年9月末



■ J A海外債券マザーファンド ■ ベンチマーク

■ 1万口当たりの費用明細

| 項 目 | 当期 2017年10月17日 ～2018年10月16日 | | 項目の概要 |
|-----------------------|-----------------------------------|------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) その他費用 (保管費用) | 円 8 | % 0.028 | (a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外資産等の海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡に係る費用 信託事務に係る諸費用 |
| (その他) | (8) | (0.028) | |
| 合 計 | (0) | (0.000) | |
| 期中の平均基準価額は、28,272円です。 | | | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

■売買及び取引の状況 (2017年10月17日から2018年10月16日まで)

公社債

| | | | 買付額 | 売付額 | |
|--------------------------------------|------------------|----------------------------|----------------------|-------------------|----------------|
| 外 | アメリカ | 国債証券 | 千ドル 284,601 | 千ドル 285,292 | |
| | | 社債券 (投資法人債券を含む) | 4,936 | 1,532 (5,086) | |
| | カナダ | 国債証券 | 千カナダドル 10,628 | 千カナダドル 16,172 | |
| | | 社債券 (投資法人債券を含む) | 3,616 | — (4,251) | |
| | メキシコ | 国債証券 | 千メキシコペソ 2,657 | 千メキシコペソ — | |
| 国 | ユ ド イ ツ | 国債証券 | 千ユーロ 36,144 | 千ユーロ 35,814 | |
| | | 社債券 (投資法人債券を含む) | 404 | 401 | |
| | イ タ リ ア | 国債証券 | 10,703 | 12,393 | |
| | | 国債証券 | 10,496 | 9,550 | |
| | フ ラ ン ス | 社債券 (投資法人債券を含む) | 302 | — | |
| | | 国債証券 | 2,877 | 2,428 | |
| | オ ラ ン ダ | 社債券 (投資法人債券を含む) | — | — (450) | |
| | | 国債証券 | 5,761 | 5,636 | |
| | ロ | ベ ル ギ ー | 国債証券 | 1,662 | 573 |
| | | オ ー ス ト リ ア | 国債証券 | 61 | 580 |
| | | フ ィ ン ラ ン ド | 国債証券 | 174 | 703 |
| | | ア ィ ル ラ ン ド | 国債証券 | 1,058 | 796 |
| | | そ の 他 | 社債券 (投資法人債券を含む) | 891 | — (465) |
| | | イ ギ リ ス | 国債証券 | 千ポンド 17,982 | 千ポンド 17,155 |
| ス ィ ス | | 国債証券 | 千スイスフラン — | 千スイスフラン 307 | |
| ス ウ ェ ー デ ン | 国債証券 | 千スウェーデンクローネ 7,011 | 千スウェーデンクローネ 3,172 | | |
| | 国債証券 | 千ノルウェークローネ 1,754 | 千ノルウェークローネ 5,494 | | |
| デ ン マ ー ク | 国債証券 | 千デンマーククローネ — | 千デンマーククローネ 2,245 | | |
| オ ー ス ト ラ リ ア | 国債証券 | 千オーストラリアドル 31,684 | 千オーストラリアドル 22,370 | | |
| | 特殊債券 | 326 | — | | |
| ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド | 国債証券 | 千ニュージーランドドル 10,889 | 千ニュージーランドドル 4,693 | | |
| シ ン ガ ポ ー ル | 国債証券 | 千シンガポールドル 207 | 千シンガポールドル — | | |
| 南 ア フ リ カ | 国債証券 | 千南アフリカランド — | 千南アフリカランド 11,074 | | |

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

■主要な売買銘柄 公社債

| 買 付 | | 売 付 | |
|-----------------------------|-----------|-----------------------------|-----------|
| 銘 柄 | 金 額 | 銘 柄 | 金 額 |
| | 千円 | | 千円 |
| T-NOTE 2.75% 28/2/15(アメリカ) | 7,046,106 | T-NOTE 2.75% 28/2/15(アメリカ) | 6,015,006 |
| T-NOTE 1.375% 23/8/31(アメリカ) | 5,533,853 | T-NOTE 1.375% 23/8/31(アメリカ) | 4,179,007 |
| T-NOTE 2% 26/11/15(アメリカ) | 2,950,782 | T-NOTE 2% 26/11/15(アメリカ) | 3,922,206 |
| T-BILL 0% 18/10/4(アメリカ) | 1,978,881 | T-BILL 0% 18/10/4(アメリカ) | 1,982,456 |
| T-BOND 3% 45/11/15(アメリカ) | 1,775,349 | T-BOND 3% 45/11/15(アメリカ) | 1,894,930 |
| T-NOTE 2% 22/11/30(アメリカ) | 1,584,042 | T-NOTE 2% 22/11/30(アメリカ) | 1,591,127 |
| T-NOTE 2.25% 27/8/15(アメリカ) | 1,409,689 | BUND 0.25% 27/2/15(ドイツ) | 1,472,161 |
| BUND 0.25% 27/2/15(ドイツ) | 1,372,887 | T-NOTE 2.25% 27/8/15(アメリカ) | 1,400,609 |
| T-NOTE 2.125% 21/8/15(アメリカ) | 1,372,038 | T-BILL 0% 18/9/6(アメリカ) | 1,181,018 |
| BUND 0.5% 28/2/15(ドイツ) | 1,248,056 | T-BILL 0% 18/6/28(アメリカ) | 1,038,511 |

(注) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）で、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

■利害関係人との取引状況等（2017年10月17日から2018年10月16日まで）

当期における当ファンドに係る利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

該当事項はありません。

■組入資産の明細

外国（外貨建）公社債

① 債券種類別開示

| 区 分 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 組 入 比 率 | う ち BB 格 以 組 入 比 率 | 残 存 期 間 別 組 入 比 率 | | |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|-----------------|---------|-----------------------|-------------------|---------|---------|
| | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | | | 5 年 以 上 | 2 年 以 上 | 2 年 未 満 |
| | | | | | | | | |
| ア メ リ カ | 千ドル 63,041 | 千ドル 61,368 | 千円 6,866,484 | 36.5 | % - | 10.7 | 20.9 | 4.8 |
| カ ナ ダ | 千カナダドル 2,517 | 千カナダドル 2,708 | 233,394 | 1.2 | - | 1.1 | 0.2 | - |
| メ キ シ コ | 千メキシコペソ 29,411 | 千メキシコペソ 29,700 | 176,419 | 0.9 | - | 0.5 | - | 0.5 |
| ユ ロ | 千ユーロ 6,824 | 千ユーロ 7,247 | 940,041 | 5.0 | - | 3.0 | 2.0 | - |
| | イタリア 12,392 | 12,349 | 1,601,791 | 8.5 | - | 4.5 | 2.7 | 1.3 |
| | フランス 14,173 | 15,271 | 1,980,673 | 10.5 | - | 6.5 | 1.9 | 2.1 |
| | オランダ 3,768 | 4,083 | 529,608 | 2.8 | - | 1.6 | - | 1.2 |
| | スペイン 8,724 | 9,613 | 1,246,853 | 6.6 | - | 3.5 | 2.1 | 1.0 |
| | ベルギー 3,948 | 4,381 | 568,308 | 3.0 | - | 1.9 | - | 1.1 |
| | オーストリア 1,570 | 1,858 | 240,996 | 1.3 | - | 0.9 | 0.4 | - |
| | フィンランド 715 | 761 | 98,824 | 0.5 | - | 0.2 | 0.4 | - |
| | アイルランド 1,590 | 1,723 | 223,533 | 1.2 | - | 0.6 | - | 0.6 |
| | そ の 他 400 | 418 | 54,232 | 0.3 | - | - | - | 0.3 |
| イ ギ リ ス | 千ポンド 8,230 | 千ポンド 9,171 | 1,350,701 | 7.2 | - | 4.8 | 0.7 | 1.7 |
| ス ウ ェ ー デ ン | 千スウェーデンクローネ 9,850 | 千スウェーデンクローネ 10,809 | 135,222 | 0.7 | - | 0.3 | 0.5 | - |
| ノ ル ウ ェ ー | 千ノルウェークローネ 4,040 | 千ノルウェークローネ 4,151 | 57,044 | 0.3 | - | 0.1 | 0.2 | - |
| デ ン マ ー ク | 千デンマーククローネ 3,670 | 千デンマーククローネ 4,856 | 84,406 | 0.4 | - | 0.4 | - | - |
| ポ ー ラ ン ド | 千ポーランドズロチ 3,880 | 千ポーランドズロチ 4,005 | 121,058 | 0.6 | - | 0.3 | - | 0.4 |
| オ ー ス ト ラ リ ア | 千オーストラリアドル 12,150 | 千オーストラリアドル 12,741 | 1,017,787 | 5.4 | - | 3.8 | 0.2 | 1.4 |
| ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド | 千ニューージーランドドル 5,384 | 千ニューージーランドドル 6,187 | 455,781 | 2.4 | - | - | 2.4 | - |
| シ ン ガ ポ ー ル | 千シンガポールドル 1,155 | 千シンガポールドル 1,182 | 96,228 | 0.5 | - | 0.3 | - | 0.2 |
| 合 計 | - | - | 18,079,394 | 96.0 | - | 45.0 | 34.5 | 16.5 |

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです（以下同じ）。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 格付は原則として、当社が選定した複数の外部格付機関（発行体が国内居住者及びそれに準じるもの（日系企業を含む）の場合についてはR&I、JCR、その他の場合についてはS&P、Moody's、Fitch）の格付のうち、いずれか低いものを採用しております。

② 個別銘柄開示

| 作成期 | 当 期 末 | | | | | | |
|-------------------------|-----------------|---------|--------|---------|-----------|------------|-------|
| | 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | | | % | 千ドル | 千ドル | 千円 | |
| T-BOND 3 441115 | 国債証券 | 3.0 | 1,305 | 1,228 | 137,449 | 2044/11/15 | |
| T-BOND 3.0 451115 | 国債証券 | 3.0 | 2,977 | 2,797 | 313,058 | 2045/11/15 | |
| T-BOND 3.625 430815 | 国債証券 | 3.625 | 550 | 576 | 64,532 | 2043/8/15 | |
| T-BOND 3.625 440215 | 国債証券 | 3.625 | 1,675 | 1,757 | 196,610 | 2044/2/15 | |
| T-BOND 4.5 360215 | 国債証券 | 4.5 | 1,805 | 2,106 | 235,726 | 2036/2/15 | |
| T-NOTE 1.375 200430 | 国債証券 | 1.375 | 1,535 | 1,501 | 168,027 | 2020/4/30 | |
| T-NOTE 1.375 200831 | 国債証券 | 1.375 | 2,115 | 2,057 | 230,241 | 2020/8/31 | |
| T-NOTE 1.375 230831 | 国債証券 | 1.375 | 13,140 | 12,164 | 1,361,057 | 2023/8/31 | |
| T-NOTE 2.0 210228 | 国債証券 | 2.0 | 5,408 | 5,294 | 592,431 | 2021/2/28 | |
| T-NOTE 2.125 210815 | 国債証券 | 2.125 | 11,810 | 11,549 | 1,292,308 | 2021/8/15 | |
| T-NOTE 2.625 201115 | 国債証券 | 2.625 | 1,695 | 1,685 | 188,616 | 2020/11/15 | |
| T-NOTE 2.75 280215 | 国債証券 | 2.75 | 9,921 | 9,590 | 1,073,073 | 2028/2/15 | |
| T-NOTE 3.125 210515 | 国債証券 | 3.125 | 1,735 | 1,743 | 195,084 | 2021/5/15 | |
| ABIBB 2.65 210201 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.65 | 500 | 490 | 54,931 | 2021/2/1 | |
| AT&T 2.375 181127 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.375 | 500 | 499 | 55,935 | 2018/11/27 | |
| AT&T INC 5 210301 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 5.0 | 350 | 360 | 40,356 | 2021/3/1 | |
| CAPITAL ONE 2.5 200512 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.5 | 430 | 424 | 47,468 | 2020/5/12 | |
| CITIGROUP 190607 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 3.24681 | 315 | 316 | 35,425 | 2019/6/7 | |
| CITIGROUP 2.05 181207 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.05 | 550 | 549 | 61,489 | 2018/12/7 | |
| CMCSA 3.45 211001 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 3.45 | 630 | 628 | 70,372 | 2021/10/1 | |
| CVS HEALTH 3.125 200309 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 3.125 | 590 | 588 | 65,893 | 2020/3/9 | |
| GOLDMAN 2.905 230724 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.905 | 455 | 436 | 48,864 | 2023/7/24 | |
| GS 2.3 191213 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.3 | 360 | 356 | 39,913 | 2019/12/13 | |
| KMI 3.05 191201 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 3.05 | 450 | 449 | 50,262 | 2019/12/1 | |
| MORGAN STAN 2.2 181207 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.2 | 320 | 319 | 35,790 | 2018/12/7 | |
| PNC 1.7 181207 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 1.7 | 250 | 249 | 27,943 | 2018/12/7 | |
| SOUTHERN 2.75 200615 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.75 | 500 | 494 | 55,365 | 2020/6/15 | |
| TORONTO DOM 1.85 200911 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 1.85 | 330 | 322 | 36,067 | 2020/9/11 | |
| VERIZON 3.5 211101 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 3.5 | 415 | 415 | 46,482 | 2021/11/1 | |
| WFC 2.1 210726 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.1 | 425 | 408 | 45,702 | 2021/7/26 | |
| 通貨小計 | - | - | - | - | 6,866,484 | - | |
| (カナダ) | | | % | 千カナダドル | 千カナダドル | 千円 | |
| CAN GOV 0.75 210901 | 国債証券 | 0.75 | 350 | 334 | 28,840 | 2021/9/1 | |
| CAN GOV 1.0 270601 | 国債証券 | 1.0 | 200 | 176 | 15,236 | 2027/6/1 | |
| CAN GOV 1.5 260601 | 国債証券 | 1.5 | 400 | 372 | 32,115 | 2026/6/1 | |
| CAN GOV 2.25 250601 | 国債証券 | 2.25 | 550 | 542 | 46,756 | 2025/6/1 | |
| CAN GOV 3.5 451201 | 国債証券 | 3.5 | 652 | 774 | 66,705 | 2045/12/1 | |
| CAN GOV 5.75 330601 | 国債証券 | 5.75 | 365 | 507 | 43,739 | 2033/6/1 | |
| 通貨小計 | - | - | - | - | 233,394 | - | |
| (メキシコ) | | | % | 千メキシコペソ | 千メキシコペソ | 千円 | |
| MBONO 10.0 361120 | 国債証券 | 10.0 | 4,315 | 5,014 | 29,787 | 2036/11/20 | |
| MBONO 7.5 270603 | 国債証券 | 7.5 | 9,240 | 8,895 | 52,837 | 2027/6/3 | |
| MBONO 7.75 421113 | 国債証券 | 7.75 | 1,216 | 1,148 | 6,820 | 2042/11/13 | |
| MBONO 8.0 200611 | 国債証券 | 8.0 | 14,638 | 14,642 | 86,973 | 2020/6/11 | |
| 通貨小計 | - | - | - | - | 176,419 | - | |

| 作成期 | 当 期 末 | | | | | | |
|---------------------|-----------------|-------|-------|---------|-----------|-------------|-------|
| | 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| (ドイツ) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| BUND 0.5 280215 | 国債証券 | 0.5 | 2,770 | 2,784 | 361,141 | 2028/2/15 | |
| BUND 2.5 440704 | 国債証券 | 2.5 | 1,160 | 1,533 | 198,897 | 2044/7/4 | |
| BUND 4.0 370104 | 国債証券 | 4.0 | 25 | 38 | 4,951 | 2037/1/4 | |
| BUND 4.75 340704 | 国債証券 | 4.75 | 15 | 23 | 3,089 | 2034/7/4 | |
| OBL 0 231013 | 国債証券 | 0 | 2,854 | 2,867 | 371,962 | 2023/10/13 | |
| 国 小 計 | - | - | - | - | 940,041 | - | |
| (イタリア) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| BTPS 0.05 210415 | 国債証券 | 0.05 | 410 | 389 | 50,544 | 2021/4/15 | |
| BTPS 0.35 200615 | 国債証券 | 0.35 | 835 | 819 | 106,314 | 2020/6/15 | |
| BTPS 0.7 200501 | 国債証券 | 0.7 | 1,010 | 997 | 129,367 | 2020/5/1 | |
| BTPS 0.95 230301 | 国債証券 | 0.95 | 825 | 761 | 98,816 | 2023/3/1 | |
| BTPS 2.05 270801 | 国債証券 | 2.05 | 1,520 | 1,368 | 177,503 | 2027/8/1 | |
| BTPS 2.5 251115 | 国債証券 | 2.5 | 865 | 821 | 106,494 | 2025/11/15 | |
| BTPS 2.8 670301 | 国債証券 | 2.8 | 60 | 47 | 6,202 | 2067/3/1 | |
| BTPS 2.95 380901 | 国債証券 | 2.95 | 540 | 474 | 61,593 | 2038/9/1 | |
| BTPS 3.45 480301 | 国債証券 | 3.45 | 225 | 206 | 26,751 | 2048/3/1 | |
| BTPS 3.5 300301 | 国債証券 | 3.5 | 1,634 | 1,617 | 209,730 | 2030/3/1 | |
| BTPS 3.75 240901 | 国債証券 | 3.75 | 870 | 896 | 116,222 | 2024/9/1 | |
| BTPS 4.0 370201 | 国債証券 | 4.0 | 65 | 66 | 8,687 | 2037/2/1 | |
| BTPS 4.75 210901 | 国債証券 | 4.75 | 93 | 98 | 12,812 | 2021/9/1 | |
| BTPS 4.75 440901 | 国債証券 | 4.75 | 495 | 551 | 71,571 | 2044/9/1 | |
| BTPS 5.0 220301 | 国債証券 | 5.0 | 885 | 950 | 123,335 | 2022/3/1 | |
| BTPS 5.0 400901 | 国債証券 | 5.0 | 440 | 501 | 64,997 | 2040/9/1 | |
| BTPS 5.5 220901 | 国債証券 | 5.5 | 870 | 955 | 123,926 | 2022/9/1 | |
| BTPS 5.5 221101 | 国債証券 | 5.5 | 750 | 824 | 106,919 | 2022/11/1 | |
| 国 小 計 | - | - | - | - | 1,601,791 | - | |
| (フランス) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| OAT 0 200525 | 国債証券 | 0 | 2,750 | 2,774 | 359,820 | 2020/5/25 | |
| OAT 0 210525 | 国債証券 | 0 | 1,025 | 1,035 | 134,239 | 2021/5/25 | |
| OAT 0 230325 | 国債証券 | 0 | 780 | 779 | 101,112 | 2023/3/25 | |
| OAT 0 240325 | 国債証券 | 0 | 2,680 | 2,650 | 343,769 | 2024/3/25 | |
| OAT 0.0 220525 | 国債証券 | 0 | 985 | 991 | 128,567 | 2022/5/25 | |
| OAT 0.5 250525 | 国債証券 | 0.5 | 496 | 500 | 64,887 | 2025/5/25 | |
| OAT 0.75 280525 | 国債証券 | 0.75 | 1,560 | 1,551 | 201,263 | 2028/5/25 | |
| OAT 1.25 360525 | 国債証券 | 1.25 | 506 | 497 | 64,508 | 2036/5/25 | |
| OAT 1.75 390625 | 国債証券 | 1.75 | 75 | 78 | 10,218 | 2039/6/25 | |
| OAT 2.0 480525 | 国債証券 | 2.0 | 210 | 223 | 28,941 | 2048/5/25 | |
| OAT 2.5 300525 | 国債証券 | 2.5 | 840 | 980 | 127,120 | 2030/5/25 | |
| OAT 3.25 450525 | 国債証券 | 3.25 | 666 | 899 | 116,630 | 2045/5/25 | |
| OAT 4.0 550425 | 国債証券 | 4.0 | 285 | 450 | 58,463 | 2055/4/25 | |
| OAT 4.75 350425 | 国債証券 | 4.75 | 920 | 1,405 | 182,303 | 2035/4/25 | |
| OAT 5.75 321025 | 国債証券 | 5.75 | 95 | 152 | 19,777 | 2032/10/25 | |
| RENAUL 0.375 190710 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 0.375 | 300 | 301 | 39,048 | 2019/7/10 | |
| 国 小 計 | - | - | - | - | 1,980,673 | - | |
| (オランダ) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| NETHER 0 240115 | 国債証券 | 0 | 1,000 | 997 | 129,361 | 2024/1/15 | |

| 作成期 | 当期 | | | | | | |
|----------------------|-----------------|-------|-------|-------|-----------|------------|-------|
| | 銘柄 | 種類 | 年利率 | 額面金額 | 評価額 | | 償還年月日 |
| | | | | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (オランダ) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| NETHER 0.25 200115 | 国債証券 | 0.25 | 1,710 | 1,729 | 224,341 | 2020/1/15 | |
| NETHER 0.25 250715 | 国債証券 | 0.25 | 353 | 353 | 45,817 | 2025/7/15 | |
| NETHER 0.75 270715 | 国債証券 | 0.75 | 150 | 153 | 19,848 | 2027/7/15 | |
| NETHER 3.75 420115 | 国債証券 | 3.75 | 265 | 412 | 53,466 | 2042/1/15 | |
| NETHER 4.0 370115 | 国債証券 | 4.0 | 290 | 437 | 56,773 | 2037/1/15 | |
| 国小計 | - | - | - | - | 529,608 | - | |
| (スペイン) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| SPA GOVT 0.05 210131 | 国債証券 | 0.05 | 445 | 444 | 57,710 | 2021/1/31 | |
| SPA GOVT 0.35 230730 | 国債証券 | 0.35 | 670 | 659 | 85,585 | 2023/7/30 | |
| SPA GOVT 1.4 200131 | 国債証券 | 1.4 | 1,035 | 1,057 | 137,109 | 2020/1/31 | |
| SPA GOVT 1.5 270430 | 国債証券 | 1.5 | 1,525 | 1,525 | 197,849 | 2027/4/30 | |
| SPA GOVT 1.95 300730 | 国債証券 | 1.95 | 175 | 175 | 22,818 | 2030/7/30 | |
| SPA GOVT 2.35 330730 | 国債証券 | 2.35 | 320 | 326 | 42,400 | 2033/7/30 | |
| SPA GOVT 2.7 481031 | 国債証券 | 2.7 | 70 | 68 | 8,880 | 2048/10/31 | |
| SPA GOVT 2.75 241031 | 国債証券 | 2.75 | 845 | 933 | 121,015 | 2024/10/31 | |
| SPA GOVT 2.9 461031 | 国債証券 | 2.9 | 179 | 184 | 23,947 | 2046/10/31 | |
| SPA GOVT 3.45 660730 | 国債証券 | 3.45 | 75 | 81 | 10,580 | 2066/7/30 | |
| SPA GOVT 4.7 410730 | 国債証券 | 4.7 | 395 | 542 | 70,376 | 2041/7/30 | |
| SPA GOVT 4.9 400730 | 国債証券 | 4.9 | 250 | 351 | 45,543 | 2040/7/30 | |
| SPA GOVT 5.5 210430 | 国債証券 | 5.5 | 1,235 | 1,404 | 182,141 | 2021/4/30 | |
| SPA GOVT 5.85 220131 | 国債証券 | 5.85 | 480 | 567 | 73,627 | 2022/1/31 | |
| SPA GOVT 6.0 290131 | 国債証券 | 6.0 | 625 | 877 | 113,794 | 2029/1/31 | |
| CABKSM 4.625 190604 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 4.625 | 400 | 412 | 53,471 | 2019/6/4 | |
| 国小計 | - | - | - | - | 1,246,853 | - | |
| (ベルギー) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| BELGIUM 0.2 231022 | 国債証券 | 0.2 | 260 | 260 | 33,816 | 2023/10/22 | |
| BELGIUM 0.8 250622 | 国債証券 | 0.8 | 895 | 917 | 118,938 | 2025/6/22 | |
| BELGIUM 0.8 270622 | 国債証券 | 0.8 | 147 | 147 | 19,138 | 2027/6/22 | |
| BELGIUM 1.25 330422 | 国債証券 | 1.25 | 540 | 538 | 69,827 | 2033/4/22 | |
| BELGIUM 2.25 570622 | 国債証券 | 2.25 | 50 | 53 | 6,928 | 2057/6/22 | |
| BELGIUM 3.75 200928 | 国債証券 | 3.75 | 1,476 | 1,599 | 207,422 | 2020/9/28 | |
| BELGIUM 3.75 450622 | 国債証券 | 3.75 | 225 | 323 | 41,911 | 2045/6/22 | |
| BELGIUM 4.25 410328 | 国債証券 | 4.25 | 110 | 165 | 21,402 | 2041/3/28 | |
| BELGIUM 5.0 350328 | 国債証券 | 5.0 | 245 | 377 | 48,922 | 2035/3/28 | |
| 国小計 | - | - | - | - | 568,308 | - | |
| (オーストリア) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| AUSTRIA 0.75 261020 | 国債証券 | 0.75 | 510 | 519 | 67,334 | 2026/10/20 | |
| AUSTRIA 1.5 470220 | 国債証券 | 1.5 | 60 | 60 | 7,828 | 2047/2/20 | |
| AUSTRIA 2.1 1170920 | 国債証券 | 2.1 | 45 | 48 | 6,340 | 2117/9/20 | |
| AUSTRIA 3.15 440620 | 国債証券 | 3.15 | 105 | 145 | 18,893 | 2044/6/20 | |
| AUSTRIA 3.65 220420 | 国債証券 | 3.65 | 515 | 585 | 75,967 | 2022/4/20 | |
| AUSTRIA 4.15 370315 | 国債証券 | 4.15 | 335 | 498 | 64,632 | 2037/3/15 | |
| 国小計 | - | - | - | - | 240,996 | - | |
| (フィンランド) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| FINNISH 0.5 270915 | 国債証券 | 0.5 | 175 | 172 | 22,422 | 2027/9/15 | |
| FINNISH 1.5 230415 | 国債証券 | 1.5 | 490 | 524 | 67,997 | 2023/4/15 | |
| FINNISH 2.625 420704 | 国債証券 | 2.625 | 50 | 64 | 8,404 | 2042/7/4 | |
| 国小計 | - | - | - | - | 98,824 | - | |

| 作成期 | 当 期 末 | | | | | | |
|------------------------|-----------------|------|-------|-------------|-------------|-------------|-------|
| | 銘 柄 | 種 類 | 年 利 率 | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | 償還年月日 |
| | | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| (アイルランド) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| IRISH 0.9 280515 | 国債証券 | 0.9 | 150 | 147 | 19,173 | 2028/5/15 | |
| IRISH 1.7 370515 | 国債証券 | 1.7 | 75 | 75 | 9,754 | 2037/5/15 | |
| IRISH 2.0 450218 | 国債証券 | 2.0 | 95 | 97 | 12,701 | 2045/2/18 | |
| IRISH 3.4 240318 | 国債証券 | 3.4 | 425 | 494 | 64,169 | 2024/3/18 | |
| IRISH 4.5 200418 | 国債証券 | 4.5 | 845 | 907 | 117,735 | 2020/4/18 | |
| 国 小 計 | — | — | — | — | 223,533 | — | |
| (その他) | | | % | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 | |
| BAC 2.5 200727 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 2.5 | 400 | 418 | 54,232 | 2020/7/27 | |
| 国 小 計 | — | — | — | — | 54,232 | — | |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 7,484,866 | — | |
| (イギリス) | | | % | 千ポンド | 千ポンド | 千円 | |
| GILT 1.0 240422 | 国債証券 | 1.0 | 570 | 562 | 82,781 | 2024/4/22 | |
| GILT 1.25 270722 | 国債証券 | 1.25 | 1,385 | 1,355 | 199,672 | 2027/7/22 | |
| GILT 1.5 210122 | 国債証券 | 1.5 | 875 | 887 | 130,748 | 2021/1/22 | |
| GILT 1.5 470722 | 国債証券 | 1.5 | 275 | 243 | 35,926 | 2047/7/22 | |
| GILT 2.5 650722 | 国債証券 | 2.5 | 547 | 641 | 94,485 | 2065/7/22 | |
| GILT 3.25 440122 | 国債証券 | 3.25 | 715 | 885 | 130,337 | 2044/1/22 | |
| GILT 3.5 450122 | 国債証券 | 3.5 | 720 | 932 | 137,304 | 2045/1/22 | |
| GILT 3.75 200907 | 国債証券 | 3.75 | 1,650 | 1,740 | 256,370 | 2020/9/7 | |
| GILT 3.75 520722 | 国債証券 | 3.75 | 410 | 587 | 86,457 | 2052/7/22 | |
| GILT 4.25 360307 | 国債証券 | 4.25 | 615 | 826 | 121,656 | 2036/3/7 | |
| GILT 4.75 381207 | 国債証券 | 4.75 | 88 | 128 | 18,964 | 2038/12/7 | |
| PRUFIN 1.75 181127 | 普通社債券(含む投資法人債券) | 1.75 | 380 | 380 | 55,997 | 2018/11/27 | |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 1,350,701 | — | |
| (スウェーデン) | | | % | 千スウェーデンクローネ | 千スウェーデンクローネ | 千円 | |
| SWEDEN 1.0 261112 | 国債証券 | 1.0 | 1,290 | 1,336 | 16,723 | 2026/11/12 | |
| SWEDEN 1.5 231113 | 国債証券 | 1.5 | 1,870 | 1,996 | 24,972 | 2023/11/13 | |
| SWEDEN 2.25 320601 | 国債証券 | 2.25 | 435 | 498 | 6,231 | 2032/6/1 | |
| SWEDEN 5.0 201201 | 国債証券 | 5.0 | 6,255 | 6,977 | 87,294 | 2020/12/1 | |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 135,222 | — | |
| (ノルウェー) | | | % | 千ノルウェークローネ | 千ノルウェークローネ | 千円 | |
| NORWAY GOV 1.75 270217 | 国債証券 | 1.75 | 1,745 | 1,714 | 23,555 | 2027/2/17 | |
| NORWAY GOV 3.75 210525 | 国債証券 | 3.75 | 2,295 | 2,437 | 33,488 | 2021/5/25 | |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 57,044 | — | |
| (デンマーク) | | | % | 千デンマーククローネ | 千デンマーククローネ | 千円 | |
| DENMARK 1.5 231115 | 国債証券 | 1.5 | 2,210 | 2,386 | 41,471 | 2023/11/15 | |
| DENMARK 4.5 391115 | 国債証券 | 4.5 | 1,460 | 2,470 | 42,934 | 2039/11/15 | |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 84,406 | — | |
| (ポーランド) | | | % | 千ポーランドズロチ | 千ポーランドズロチ | 千円 | |
| POLGB 3.25 250725 | 国債証券 | 3.25 | 1,750 | 1,786 | 53,974 | 2025/7/25 | |
| POLGB 5.5 191025 | 国債証券 | 5.5 | 2,130 | 2,219 | 67,084 | 2019/10/25 | |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 121,058 | — | |
| (オーストラリア) | | | % | 千オーストラリアドル | 千オーストラリアドル | 千円 | |
| AUD GOV 2.25 221121 | 国債証券 | 2.25 | 445 | 445 | 35,611 | 2022/11/21 | |
| AUD GOV 2.75 240421 | 国債証券 | 2.75 | 2,245 | 2,289 | 182,857 | 2024/4/21 | |
| AUD GOV 2.75 271121 | 国債証券 | 2.75 | 780 | 784 | 62,689 | 2027/11/21 | |

| 作成期 銘柄 | 種類 | 年利率 | 当 期 末 | | | 償還年月日 |
|-----------------------|-------------|------|-------------|-------------|-------------|-----------|
| | | | 額 面 金 額 | 評 価 額 | | |
| | | | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 | |
| (オーストラリア) | | % | 千オーストラリアドル | 千オーストラリアドル | 千円 | |
| AUD GOV 3.0 470321 | 国債証券 | 3.0 | 2,235 | 2,160 | 172,600 | 2047/3/21 |
| AUD GOV 3.75 370421 | 国債証券 | 3.75 | 300 | 330 | 26,433 | 2037/4/21 |
| AUD GOV 4.5 200415 | 国債証券 | 4.5 | 2,865 | 2,970 | 237,287 | 2020/4/15 |
| AUD GOV 4.5 330421 | 国債証券 | 4.5 | 65 | 77 | 6,196 | 2033/4/21 |
| AUD GOV 4.75 270421 | 国債証券 | 4.75 | 2,890 | 3,356 | 268,104 | 2027/4/21 |
| KFW 2.4 200702 | 特殊債券(除く金融債) | 2.4 | 325 | 325 | 26,008 | 2020/7/2 |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 1,017,787 | — |
| (ニュージーランド) | | % | 千ニュージーランドドル | 千ニュージーランドドル | 千円 | |
| NZDGOV 5.5 230415 | 国債証券 | 5.5 | 5,384 | 6,187 | 455,781 | 2023/4/15 |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 455,781 | — |
| (シンガポール) | | % | 千シンガポールドル | 千シンガポールドル | 千円 | |
| SINGAPORE 2.75 420401 | 国債証券 | 2.75 | 80 | 77 | 6,325 | 2042/4/1 |
| SINGAPORE 3.0 240901 | 国債証券 | 3.0 | 625 | 645 | 52,470 | 2024/9/1 |
| SINGAPORE 3.25 200901 | 国債証券 | 3.25 | 450 | 460 | 37,431 | 2020/9/1 |
| 通貨小計 | — | — | — | — | 96,228 | — |
| 合 計 | — | — | — | — | 18,079,394 | — |

■投資信託財産の構成

2018年10月16日現在

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-------------------------|------------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| 公 社 債 | 千円 18,079,394 | % 90.4 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他 | 1,926,799 | 9.6 |
| 投 資 信 託 財 産 総 額 | 20,006,193 | 100.0 |

(注1) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。なお、2018年10月16日における邦貨換算レートは1ドル=111.89円、1カナダドル=86.16円、1メキシコペソ=5.94円、1ユーロ=129.70円、1ポンド=147.27円、1スイスフラン=113.41円、1スウェーデンクローネ=12.51円、1ノルウェークローネ=13.74円、1デンマーククローネ=17.38円、1ポーランドズロチ=30.22円、1オーストラリアドル=79.88円、1ニュージーランドドル=73.66円、1シンガポールドル=81.35円、1南アフリカランド=7.80円です。

(注2) 外貨建資産(18,702,398千円)の投資信託財産総額に対する比率は93.5%です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

2018年10月16日現在

| 項 目 | 当 期 末 |
|----------------------|------------------------|
| (A)資産 | 28,264,004,746円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 458,196,852 |
| 公 社 債(評価額) | 18,079,394,839 |
| 未 収 入 金 | 9,605,613,079 |
| 未 収 利 息 | 97,261,226 |
| 前 払 費 用 | 23,538,750 |
| (B)負債 | 9,430,782,073 |
| 未 払 金 | 9,430,611,783 |
| 未 払 解 約 金 | 168,710 |
| 未 払 利 息 | 248 |
| そ の 他 未 払 費 用 | 1,332 |
| (C)純資産総額(A-B) | 18,833,222,673 |
| 元 本 | 6,730,789,870 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 12,102,432,803 |
| (D)受益権総口数 | 6,730,789,870口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 27,981円 |

<注記事項>

- ① 当マザーファンドの期首元本額は6,690,874,906円、期中追加設定元本額は362,567,686円、期中一部解約元本額は322,652,722円です。
- ② 当マザーファンドを投資対象とする投資元本額の内訳は、以下のとおりです。
- | | |
|---------------------------------|----------------|
| J A 海外債券ファンド： | 89,867,311円 |
| J A 海外債券ファンド（隔月分配型）： | 34,065,851円 |
| J A 資産設計ファンド（安定型）： | 11,584,483円 |
| J A 資産設計ファンド（成長型）： | 30,705,321円 |
| J A 資産設計ファンド（積極型）： | 27,621,064円 |
| J A 海外債券私募ファンド（適格機関投資家専用）： | 5,291,139,730円 |
| J A グローバルバランス私募ファンド（適格機関投資家専用）： | 1,068,954,145円 |
| NZAM 内外資産分散私募ファンド（適格機関投資家専用）： | 176,851,965円 |
| 合計： | 6,730,789,870円 |

■損益の状況

当期 自2017年10月17日 至2018年10月16日

| 項 目 | 当 期 |
|----------------------------|-----------------------|
| (A)配 当 等 収 益 | 414,815,550円 |
| 受 取 利 息 | 414,889,830 |
| 支 払 利 息 | △ 74,280 |
| (B)有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 861,691,362 |
| 売 買 益 | 841,194,283 |
| 売 買 損 | △ 1,702,885,645 |
| (C)信 託 報 酬 等 | △ 5,277,163 |
| (D)当 期 損 益 金(A+B+C) | △ 452,152,975 |
| (E)前 期 繰 越 損 益 金 | 12,479,361,787 |
| (F)追 加 信 託 差 損 益 金 | 661,251,836 |
| (G)解 約 差 損 益 金 | △ 586,027,845 |
| (H) 計 (D+E+F+G) | 12,102,432,803 |
| 次 期 繰 越 損 益 金(H) | 12,102,432,803 |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換え等によるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) (F)追加信託差損益金とは、追加設定した金額と元本との差額です。

(注4) (G)解約差損益金とは、元本と一部解約時の解約価額との差額です。

◆お知らせ◆

「外貨建資産の運用委託先追加にかかる約款変更について」

外貨建資産の運用および為替取引の指図に関する権限の委託先追加に伴い、投資信託約款に所要の整備を行い、2017年12月22日付で実施いたしました。

「シティ債券インデックスの名称変更にかかる約款変更について」

投資信託約款にベンチマークとして記載している、債券インデックスの名称が変更されたため、投資信託約款に所要の変更を行い、2018年2月10日付で実施いたしました。

「信用リスク集中回避のための投資制限規定追加に係る約款変更について」

一般社団法人投資信託協会の協会規則「投資信託等の運用に関する規則」の改正に対応するため、投資信託約款に所要の変更を行い、2018年3月15日付で実施いたしました。

「追加信託金の基準価額適用日の変更に係る約款変更について」

運用効率の向上を図り、受益者の利益に資するため、投資信託約款に所要の変更を行い、2018年3月15日付で実施いたしました。

原則として、数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で記載しておりますので、合計欄の値が個別数値の合計と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数で記載する場合があります。